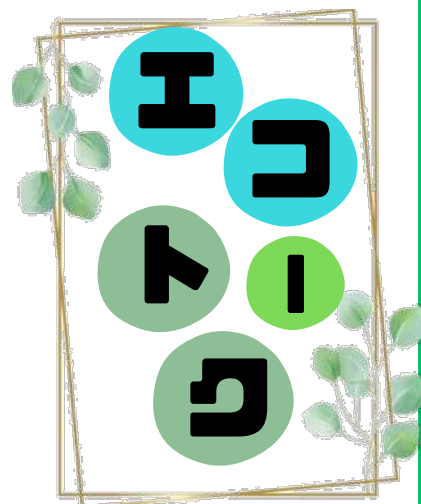


宇美町



(2025年広報4月号)

宇美町にお住まいの皆さん、いか
がお過ごしでしょうか？本稿は2月
の初旬に書いております。

1年の中で、1月の大寒から節分
までが最も寒い時期ですが、最近
は降雪量がとても少なくなったと感
じています。半世紀ほど前には、冬
季に20〜30センチの降雪があり、
宝満山の中腹では1メートルの積雪
が普通でした。

雨量についても減少しているので
はないかと考えられるかもしれませ
んが、実際には地球温暖化の影響
か、雨量は世界的に増加していま
す。日本の国土の70％は山地や丘
陵地帯であり、土砂災害警戒区域は
全国で約70万か所におよびます。

宇美町でも、昭和48年の水害以
降、何度も土砂が河川に流入し、浸
水や土砂崩れの被害が発生していま
す。全国的に見ても1時間に80ミ
リ以上の「猛烈な雨」の頻度は、1
980年頃と比較して約2倍に増加
しているとのことです。産業革命以
降の平均気温の上昇を今世紀末まで
に1.5℃未満に抑えようと、国連
や各国の環境関連団体がCO₂削減策

を研究・発表していますが、世界
の平均気温は年々上昇していま
す。このままでは今世紀末には

4℃以上の上昇が懸念されてお
り、昨年の5月から10月につ
て、お隣の太宰府市では日中の最
高気温が35℃を超えた日（猛暑
日）が62日観測され、日本国内
での最多記録となったことは忘れ
てはならないと思います。

皆さんも、自分にできることを
考えて実行してみませんか。



文責

福岡県地球温暖化防止活動

推進員 竹吉 栄隆

